

令和3年度 胆振圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会 議事録

1 日時 令和3年10月13日（水）13:30～15:00

2 場所 胆振総合振興局 保健環境部会議室

3 出席者

今委員、三浦委員、山本（裕）委員、増川委員、岩本委員、山本（尚）委員
園田地域づくり推進員

4 議題

- (1) 令和元年度までの取組について
- (2) 障害者差別解消法認知度調査の結果について
- (3) 胆振管内における地域課題について

5 経過

(1) 議題1及び議題2について事務局から説明。

合理的配慮の提供や障害者差別解消法の内容についての理解を進めるために、幼少期からの周知・教育が重要との意見があった。

(2) 議題3については、次のとおり各委員から意見があった。

①医療的ケア児者の受入体制はまだ十分とは言えず、制度的に裏付けられた受入体制の整備が進むよう、国に要望してゆく必要がある。

②自閉症スペクトラム等の発達障がい児者に係る理解や受入体制の整備は未だ不十分。

③障がい者に対する理解促進のために、小中学校に障がい者が出向いて実情を知ってもらう機会を増やすとともに、教育機関と定期的に協議する場を設けるといった取組が必要。

④子どもだけではなく大人に対する理解促進の取組も必要。

以上の意見を踏まえ、本委員会で今後取り組む内容について事務局で検討し、改めて委員に示すこととなった。